

様式(細則 5-2)

令和 元 年 9 月 6 日

浜田市議会議長 川神 裕司 様

議員名 西川 真午



調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため(視察・**研修**)を(実施・**受講**)したので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 令和 元 年 8 月 21 日 (水) 11 : 00 から
令和 元 年 8 月 23 日 (金) 12 : 15 まで
2. 視察・研修内容 市町村議会議員研修 地方議員のための政策法務
～政策実現のための条例提案に向けて～
3. 視察先又は研修先 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市)
4. 調査経費 31,402 円
(経費内訳 研修費 9,850 円、振込手数料 540 円
交通費 高速道 3,380 円
JR 新幹線 8,320 円
JR 在来線 1,940 円
ガソリン代 1,972 円
駐車料金 5,400 円)



5. 調査研究活動の概要

(1) 講義

- ・テーマ：地方議員と政策法務 I
- ・講師：帝京大学法学部 教授 井川 博
- ・内容：① 地方議会と政策法務（条例制定）
② 条例制定の対象と限界
③ 条例制定のポイント（留意点）
④ 条例制定と議会の役割

(2) 講義

- ・テーマ：法制執務の基本
- ・講師：新潟大学経済学部 教授 宍戸 邦久
- ・内容：① 政策法務とは
② なぜ政策法務か ―地方分権改革―
③ 条例立案の基礎

(3) 演習

- ・テーマ：条例立案演習
- ・講師：帝京大学法学部 教授 井川 博
新潟大学経済学部 教授 宍戸 邦久
- ・内容：① グループ討議・検討
② 「発表資料」等の作成
③ 条例の発表、意見交換、講評

6. 所 感

地方分権改革により地方議会の条例制定権が拡大し、自治体の政策法務が重要視されている。また、議会改革も進み地方議会の活性化により政策立案が強化され、議員提案条例の制定も増加してきている。しかし、地方議会で条例提案を行うには、法令についての専門知識や政策法務能力が必要となる。本研修では、講義により地方議員に必要とされる政策法務に関する基礎的な知識を学び、グループ演習により、実際に条例大綱・条例文案などを作成し、条例立案を実際に体験した。地域の課題を解決しよりよいまちづくりを行うためには、住民の立場に立って施策を提案する議会の役割が重要である。今後はさらに政策法務に関する知識を深めて、議会として住民のための条例制定ができるようにしていきたい。

受講証明書

団 体 名 : 島根県 浜田市

所属・氏名 : 浜田市議会 議員 西川 真午

研 修 名 : 令和元年度市町村議会議員研修 [3日間コース]
「地方議員のための政策法務～政策実現のための条例提案に向けて～」

期 間 : 令和元年8月21日 (水) ～ 8月23日 (金)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和元年8月23日

全国市町村国際文化研修所
学 長 藤 原 通 孝

